

平成26年2月定例教育委員会会議録

1. 開会宣言 平成26年2月4日(火) 14時00分
2. 場 所 市庁舎 本館 第一委員会室
3. 出席者 河本委員長・中尾委員・衛藤委員
左京委員・増田教育長
4. 教育委員会事務局出席者
松尾教育部長 深見学校教育課長
木森中央公民館長 安永生涯学習課長
佐伯図書館長 田中教育総務課長
毛利学校教育課長補佐 尾中指導主事
米満教育総務課長補佐
5. 傍聴人 3人
6. 議 題
 - (1) 前回会議録の承認について
 - ・平成26年1月定例教育委員会会議録
 - (2) 報告
 - ・平成26年2月学校教育行事及び社会教育行事について
 - ・その他
 - (3) 協議事項
 - ・平成26年3月定例教育委員会の開催について
 - ・卒業式・入学式における出席分担割について
 - ・その他

7. 審議の経過及び結果

- (1) 前回会議録の承認について
平成26年1月定例教育委員会会議録、出席委員全員了承する。
- (2) 報告

平成26年2月学校教育行事及び社会教育行事について

●学校教育、社会教育それぞれ2月の行事予定表に基づき関係課長から順次報告がなされた。

質 疑 応 答

〈中尾委員〉

ノロウイルス感染防止に伴う対策とインフルエンザに伴う学級閉鎖等の状況をお聞かせください。

〈深見学校教育課長〉

インフルエンザの状況ですが、今現在、中間東小学校の4年生が1クラス、中間南小学校の1年生の2クラスが学級閉鎖をしています。また、ノロウイルス等の対策につきましては、本日の校長会議の中で調理員等の手洗い・うがい等、万全の取組みを行うよう指示しています。インフルエンザ対策につきましても、増員が予想されれば早めに学校医と協議しながら学級閉鎖を行うように指示しています。

〈毛利学校教育課長補佐〉

インフルエンザ・ノロウイルスの予防といたしまして、手の洗い方(指先の間もよく洗う)や体育の時間・外から帰ってきた時は、うがいと共に手洗いをよく行うように指導しています。さらに、嘔吐物につきましても各教室の方に薬品・手袋等で直接触れないよう、かならず教師が対応して養護教諭と協力して行うという対応をとっています。もどした子どもには発熱有無に関係なく病院で診察を受けるように保護者に依頼しています。

〈左京委員〉

浜松市の小学校で下痢・嘔吐で約1000人の児童が欠席し、その原因が食パンであると報道されましたが、中間市においてもパン給食があると思います。この様な状況を受けて中間市のパンの納入業者へ何か、はたらきかけを行ったのか教えてください。

〈増田教育長〉

報道の翌日、学校に対しては安全管理については徹底する文書を送付しています。業者については、保健所の方から通知していると思います。ノロウイルスの菌につきましても学校給食以外で色々な所に付着していますので、校長には、嘔吐した生徒への対応・保護者・教職員・地域の方・保健所・教育委員会への対応をどのように行うのかシミュレーションをしておく旨、指導しています。

〈左京委員〉

18日、小学校全校で新一年生体験入学が予定されていますが、平成26年度の入学予定者数を教えてください。それと、例年に比べてどうなのか教えてください。

〈深見学校教育課長〉

2月1日現在では320名です。昨年度は313名です。

〈左京委員〉

1月12日に中間市成人式が行われましたが、出席者の人数と前年比について教えてください。

〈木森公民館長〉

今年は、429名中、参加者が301名です。昨年は、450名中、参加者が326名です。

●その他

〈深見学校教育課長〉

○「中間市いじめ防止基本方針」について

「いじめ防止対策推進法」について、12月臨時教育委員会で説明したところですが、まだ、正式には、県の基本方針は出されておられません。「推進法」及び「県の基本方針(案)」を基に、「市の基本方針(原案)」を作成いたしましたので、一読後、ご意見をいただければと思います。

○全国学力学習状況調査結果の公表について

全国学力学習状況調査結果の公表については、全校長の意見を聞き、教育委員会事務局でも協議を重ねてきたところです。国、県の動向からみても公表は避けられない流れかとは思いますが、学力テストの素点については公表しない等、学校の序列化につながらないような配慮は必要かと考えます。また、公表にあたっては、小学校6年生と中学校3年生だけが対象の全国学力学習状況調査だけでなく、全学年を対象にした「標準学力診断テスト」(小学校)や「学力分析テスト」(中学校)等の状況や、「学習状況調査」の結果等も加味していかなければいけないと考えています。最終的には、近隣の市町と足並みを揃えて対応していく必要がございます。なお、県が市町村の結果を公表することについては、現段階では、何をどう公表するかわからないので、慎重に対応しなければならないと思っています。

〈佐伯図書館長〉

○中間市民図書館来館者アンケート報告について

調査の目的としまして、中間市民図書館の今後の図書館運営に活かすため来館者アンケートを実施しました。実施期間は平成25年10月1日から12月1日までの二ヶ月間で対象者は中学生以上、有効回答数200以上を目標とする中、回収件数は167件でした。

【市民図書館の利用状況について】

「本や雑誌をよく借りる」の項目で、“よく利用する”と“たまに利用する”を合わせ9割と高い値となった。その他にも、来館者の半数以上が新聞・雑誌を読んだり、資料を利用しているの調べもの等で

図書館を利用していることが分かった。また、「座席を利用する」の項目に関して、63%の方が座席を利用していることから、図書館が本を借りる場・読む場だけでなく、くつろぎの空間としてもさらに多くの市民に活用されていることが分かった。

【図書館を利用しての満足度】

「本や調べものの相談について」の項目では、“満足”と“やや満足”を合わせると8割、「図書・資料の配置や配架方法」においては7割と高い値となった。しかし、「図書の量や質」について“満足”と“やや満足”を合わせると、約5割とやや低い値になっている。原因として、図書館資料費の減少により、専門的資料が購入できないこと、リニューアルオープン以降一部書籍が2階へ移管したことにより、2階の書籍の存在が周知徹底されていないことが影響しているのではないかと考えられる。

自由記入の意見として、図書館職員への感謝の言葉や、資料のさらなる増加を希望する声が聞かれ、又厳しい意見の中には、職員の対応が悪いという意見も寄せられた。

今後さらなる満足度向上に向け、職員の接遇の意識改革及び、充実した資料やサービス、分かりやすい環境づくりに努めていきたいと考えています。

(3) 協議事項

●平成26年3月定例教育委員会の開催について

〈田中教育総務課長〉

平成26年3月3日(月)14時00分開催

●卒業式・入学式における出席分担割について

●その他

特になし

上記、事項について、出席委員全員協議の結果、承認をした。